

◆公募書類

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
1	公募要領	P.3 8(2)ケ	「免震構造（用途は問わない）」とあるので、病院以外の実績であっても「平成20年度以降に国内における新築又は増築工事（増築工事にあつては、増築部分が免震構造のものに限る。）の基本設計及び実施設計完了の実績」は、実績要件に合致すると考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。
2	公募要領	P.3 8(2)ケ	上記質問回答で、免震構造（用途は問わない）が実績として認められる場合、延床面積等の定めは無いと考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。
3	公募要領	P.4 9(1) 別表1	各技術者を選定する上で、配点内訳の公表をお願いできないでしょうか。 例えば、電気設備主任技術者の場合、保有資格として「建築設備士」「設備一級建築士」で評価点が異なるか、病院実績と免震構造（用途は問わない）で評価点が異なるかなどが読み取れません。技術者選定の参考にしたいと考えます。	資格及び実績要件は記載の資格及び実績がある技術者のみ配置可能であり、配点評価はありません。
4	公募要項	P.4 9(1)	工事实績及び配置予定技術者の実績はコリンズにて示してもよろしいでしょうか。ご指示下さい。	企業及び技術者の実績の内容が分かればコリンズでも可能です。
	様式5			
5	公募要項	P.4 9(1)	プロジェクト責任者は全期間、設計着手から引渡しまでの責任者とありますが、非専任と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。
6	公募要項	P.4 9(1)	1：プロジェクト責任者は8：建設工事現場代理人及び11：建築工事主任技術者と兼務できると考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	現場代理人が建築工事主任技術者を兼務する場合は、プロジェクト責任者は現場代理人を兼務できないものとなります。プロジェクト責任者は、プロジェクト全体の統括の役目を期待しており、下位の工事主任技術者では目的を満たさないと考えます。

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
7	公募要項	P.5 9(1)	配置する技術者の資格及び実績要件等についてですが、番号17～18造成（開発）工事の監理技術者補佐及び主任技術者は、現場途中で同等の資格を有する者への交代は可能と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	やむを得ない事情がある場合に限り変更を認めます。
8	公募要項	P.5 10(1)	公募要領等に関する質疑及び回答(1)提出方法について、提出書式はPDF形式及びEXCEL形式と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。
9	公募要項	P.6 12(1)	コンソーシアムでの参加となる場合、コンソーシアム協定書の写しの提出は必要でしょうか。またその際の提出期限をご指示下さい。	コンソーシアム協定書の写しの提出は必要です。参加資格確認通知後、速やかに提出ください。様式は任意です。
10	公募要項	P.6 12(1)	納税証明書は原本が必要でしょうか。また国税（法人税・消費税）及び地方税（岐阜県税）の未納がないことを証明するものと考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	納税証明書は原本を提出してください。地方税については、事務所（応募支店）所在地の市、県民税の納税証明書の提出をお願いします。
11	公募要項	P.6 12(1)	上記質疑において岐阜県税の納付が無い場合は応募支店所在地の県税の未納を示すことでよろしいでしょうか。ご指示下さい。	質疑No.10の回答をご参照ください。
12	公募要項	P.6 12(2)	提出書類3部とありますが、正1部、副2部と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。
13	公募要領	P.8 17(1)	②技術提案書及び③総合工程表は電子データ（エクセル及びPDF）を提出とありますが、②については、より明瞭な提案書にするため、作成ソフトはAdobe illustrator などエクセル以外のソフトを使用して構わないでしょうか。（提出する電子データはエクセル及びPDFとしてご提出いたします）ご指示下さい。	使用するソフトは問いませんが、提出するエクセル又はPDFのデータ上のテキストが、コピーできる仕様としてください。
14	公募要領	P.8 17(1)	技術提案書の一部として、パース（A3版）の提出可否についてご教示下さい。	提出可能です。

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
15	公募要領	P.8 17(1)	技術提案書の一部として、配置図・各階平面図（A3版）の提出可否についてご教示願います。	提案内容に沿ったものであれば提出可能です。
16	公募要項	P.9 18	18見積書の作成において、様式15に入力して提出することとあります。造成工事に関する箇所は、様式15-1の1行のみです。【造成】仕様書に示される内訳等、明細の提出は不要と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	造成工事については、内訳書の提出をお願いします。 【様式15-11 造成（開発）工事見積書】を追加交付しますので、その様式にて作成をお願いします。
	様式15-1			
17	公募要項	P.9 18(1)㌘	要求水準書14 賃金又は物価の変動に基づく請負代金金額の変動に対する考え方に用いる、様式15-10の単品スライドの基準単価において、記載されております「名称、仕様、単位、備考」以外に、新たな「名称、仕様、単位、備考」にて提示してもよろしいでしょうか。ご指示下さい。	主要単価の項目がないものは適宜、追加してください。
	様式15-10			
	要求水準書	P.52 14		
18	公募要領	P.10 19(1)	プレゼンテーションにおいて、模型及び完成イメージ動画等による提案説明の可否についてご教示下さい。	技術提案書の内容に沿ったものであれば可能です。ただし、技術提案書の内容を上回るもの、内容を更新するのは不可とします。
19	公募要領	別表1	「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成12年法律第127号）第2条第2項に定める公共工事は、「国、特殊法人等又は地方公共団体が発注する建設工事」と定義されています。 国立大学法人、地域医療機能推進機構、国立病院機構は公共工事との認識で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	国、特殊法人等又は地方公共団体（都道府県、市町村）が発注する建設工事を公共工事と考えてください。特殊法人等は「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律施行令」（平成13年政令第34号）第1条に定められている法人が該当となります。 よって、国立大学法人、地域医療機能推進機構、国立病院機構が発注する工事は公共工事には該当しません。
20	公募要領	別表1	各配置予定技術者の様式には、実績記載欄が3件ありますが、3件要件に合致をした実績を記載した場合に限り、1点の評価があるとの理解で宜しいでしょうか。 また3件に満たない実績数となった場合、1点未満の評価点はあるとの理解で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	参加資格要件に掲げる建築物で公共工事であるものが1件以上あれば1点の加点となります。
	様式5			

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
21	公募要項	別表2 B) ④	<p>「基本計画を改善できる提案」とありますが、基本計画を改善するための手段や方策についての提案と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>もしくは、「提案された内容は採用されない場合があるので、不採用の場合、コストの算定が可能なようにしておくこと」とあるので、基本計画を改善したうえでのVE項目または、上乘せ項目についての提案と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>「基本計画を改善できる提案」とは、お示しした要求水準、諸元表、計画図の内容を改善できる具体的な提案を求めています。したがって、VE提案、バリュウアップのみを指しているものではありません。設計期間に採否を決定しますので、必ず項目ごとに金額（諸経費・税込）が分かるように記載をお願いします。また、提案された内容を含めて建設工事請負契約の契約上限額を超えないようにしてください。</p>
22	公募要項	別表2 C) ③	<p>「施工品質を確保する提案」とありますが、施工品質を確保するための手段や方策についての提案と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>もしくは、「提案された内容は採用されない場合があるので、不採用の場合、コストの算定が可能なようにしておくこと」とあるので、品質を確保したうえでのVE項目または、上乘せ項目についての提案と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>「施工品質を確保する提案」とは、お示しした要求水準、諸元表、計画図の内容を鑑み行った実施設計により、施工段階で施工管理や保有技術等でアピールできる具体的な提案を求めています。したがって、VE提案、バリュウアップのみを指しているものではありません。設計期間に採否を決定しますので、必ず項目ごとに金額（諸経費・税込）が分かるように記載をお願いします。また、提案された内容を含めて建設工事請負契約の契約上限額を超えないようにしてください。</p>
23	公募要項	別表2 C) ③	<p>技術提案書 C)建設工事に関する提案③において、造成（開発）工事に関する提案を含めることは可能と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>造成工事に関する提案が建設工事と密接に関係する場合は、可能とします。造成工事着手前に採否を決定しますので、必ず項目ごとに金額（諸経費・税込）が分かるように記載をお願いします。また、提案された内容を含めて造成工事請負契約の契約上限額を超えないようにしてください。</p>
24	公募要項	別表2 C) ③	<p>技術提案書 C)建設工事に関する提案③における、提案に求める内容では、提案が不採用となった場合コスト算定が可能なようにする、とありますが、見積額からの減額対象となるという考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>お見込みのとおりです。 不採用になった場合は、増減を行うこととなります。</p>

◆様式

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
25	様式5		公募要領 9 配置する技術者の資格及び実績要件等で実績を必要とされない担当の場合は、実績の記載は不要でしょうか。また記載するのであれば、その業務内容を確認可能な資料の添付も必要でしょうか。ご指示下さい。	必要な実績を要件としていない技術者についても、実績を記載してください。ただし、プロジェクト責任者以外は業務の概要が確認できる資料の添付は不要です。
26	様式5-1		プロジェクト責任者の保有資格及び実績の備考欄3の記載内容が不明です。ご指示下さい。	様式5-1を修正し再交付しますので、その様式にて作成をお願いします。 備考欄3を以下のとおり修正します。 3.記載した業務の、契約書（鑑）の写し、仕様書、図面等、施設の概要が確認できる資料を提出してください。
27	様式15-2		「意図伝達確認業務」とありますが、工事監理業務は、本事業では別途との理解で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	F_工事中の業務は別途となりますので、記載不要です。 様式15-2のF_工事中の業務欄を削除し再交付しますので、その様式にて作成をお願いします。
28	様式15-2		上記質問回答にて、「工事監理業務は別途」となった場合、単体・コンソーシアムを問わず、随意契約になるとの認識で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	監理業務委託については未定です。

A 要求水準書関係

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
29	要求水準書	P.31 5(7)イ	エネルギーセンター棟の2次設計における層間変形角：1/200以下とありますが、準拠基準の「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」を参考に、鉄骨造の場合は、層間変形角：1/100に読み替えてもよろしいでしょうか。ご指示下さい。	官庁施設の総合耐震・対津波計画基準においてⅠ類とした上で、1/100としてください。ただし、設置機器類への損傷及び使用上の支障が生じないことを確認してください。
30	諸元表	放射線シールド	各放射線使用室の放射線シールドの仕様（必要壁鉛厚さ・必要床スラブ厚さ）をご教示下さい。	現時点では設定していません。今後、想定される医療機器の情報をお示ししますので、各社にて適切に設定を行ってください。

C 造成（開発）工事資料

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
31	【造成】仕様書		他工事との関連や関係各所からの指導等により、見積提出時の仕様から工事内容が変更になった場合、設計変更があるものと考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。
	【造成】数量計算書			
	【造成】図面一式			
32	【造成】仕様書	内訳表 P.4	合計本数が57本であり、設計図面に明示された58本と相違があります。	ご指摘のとおりです。仕様書のとおり積算をお願いします。契約後、必要に応じて変更します。
	【造成】数量計算書	数量総括表 P.2 数量計算書 敷地造成工	設計図面の擁壁57番（H=1100×L1003）1本が抜けていると思われます。ご指示下さい。	
33	【造成】仕様書	内訳表 P.13	調整池工 護岸工として「張コンクリート工：787m ² 」が計上されており、数量総括表・数量計算書にも記載があります。 設計図面に「張コンクリート工」施工位置が確認できませんでした。施工位置・構造等をご指示下さい。	施工位置は調整池周辺の小段です。数量計算書のとおり厚さ10cmとしております。

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
34	【造成】数量計算書	数量総括表 P.3,4	集水枳工の蓋について 図面・単位数量計算書・仕様書では、3種類の集水枳工 (500×500×500、500×500×600、600×600×800) の蓋の仕様が明確ではありません。 数量総括表・数量計算書より、以下の仕様でよろしいで しょうか。 ・500×500×500：縞鋼板蓋 ・500×500×600：グレーチング蓋T-25 ・600×600×800：蓋なし ご指示下さい。	ご指摘のとおりです。
35	【造成】図面一式	図面番号6-1,6-2	設計図面6-1,6-2で提示された擁壁設置位置が、設計図 面3造成計画平面図等で確認できません。 擁壁の設置位置を平面図に御教示下さい。	位置は浅野陶元線側入口付近を想定しております。道路 と病院敷地計画高と高低差が出来るため、進入口付近に スロープが必要となります。図面番号3に擁壁設置位置 を追記しました。仕様書のとおり積算をお願いします。
36	【造成】図面一式	図面番号7-2	集水枳工(500×500×500)について 図面で枳の箇所数を確認すると、以下の箇所数になりま す。 小段幅2m：37箇所 小段幅5m：6箇所 数量総括表(3/6)の箇所数(2m：38箇所、5m：5箇 所)と相違があります。正しい数量をご指示ください。	質疑No.32の回答をご参照ください。
37	【造成】図面一式	図面番号7-2	集水枳工(500×500×500)について 図面の(X:-72150,Y:3250)付近に「小段枳500」の表記 がありますが、この小段枳のみ縦溝のない位置(小段排 水の間)に位置しています。 上記小段枳は必要であると考えてよろしいでしょうか。 ご指示ください。	図面の記載に誤りがあります。必要ありません。

D 建設工事資料

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
38	【建設】特記事項	5	備品等の記載がありますが、監督員事務所の必要面積の御指定はございますでしょうか。ご指示下さい。	【様式15-11 造成（開発）工事見積書】を追加交付 DB事業者利用部分以外に、30人程度の会議室、6人程度の監理事務所、4人程度の監督員事務所を確保してください。また、会議室はWeb会議が可能な備品を用意してください。
39	【建設】特記事項	11	屋外展示用行為説明用パネルの展示枚数について御指定はございますでしょうか。ご指示下さい。	4枚以上を想定しています。
40	【建設】特記事項	11	工事内容説明用および施設内容説明用のパンフレットのサイズと部数について御指定はございますでしょうか。ご指示下さい。	A3サイズ、10,000部程度を想定しています。

E 契約書関係

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
41	【造成】工事請負契約約款	P.2	資料6の参考スケジュールによると造成工事期間は、2023年1月から2024年1月までと、間があいて2025年6月から10月とあります。監理技術者の専任期間は、2023年1月から2024年1月の期間と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。具体的な期間は、契約後の協議により決定します。

F 資料

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
42	マスタースケジュール (参考)		資料6のマスタースケジュールについて、造成工事の箇所に2025年6月から10月まで、工程が引かれています。仕様書に記載の工事内容の内、いずれの工事内容が該当しますでしょうか。ご指示下さい。	敷地造成工の一部と雨水排水施設工の一部（建築工事後でない施工できない部分）を想定しています。
43	マスタースケジュール (参考)		マスタースケジュールに記載の設計期間約15か月間（基本・実施・大臣認定・確認申請に要する期間を含む）、建設工事22か月間の工期は現在公表されている建物諸元ではいずれも達成困難であると考えます。また受注業者にて設計着手後に発注をかける建築諸資材の納入に要する期間から考えても困難と判断せざるを得ません。開院時期（2026年2月）の後ろ倒しをご検討いただけないでしょうか。	新病院の開院時期の後ろ倒しについては、検討しません。開院時期（2026年2月）として提案をしてください。
44	個別法一覧表		資料4 個別法一覧表において 建築制限（37条）申請日がR5.12、許認可日がR6.1とありますが、申請日から許認可日までの日数の目安をご教示下さい。	申請日から許認可日まで2週間程度を想定しています。

その他

質疑No.	資料名	該当箇所	質疑事項	回答
45	東濃中部地域 新病院建設事業 概要説明会 質疑回答書	—	本年6月14日に実施された説明会後に公開された質疑回答内容は引続き有効と考えて良いですか。今般の公告にあたり、上記の質疑回答内容と異なる部分がありましたらご教示ください。	お見込みのとおりです。説明会後に公開された質疑回答内容のその後の変更は、特にありません。
46	東濃中部地域 新病院建設事業 概要説明会 質疑回答書	番号26,27	「受注者の責めに帰さない納期遅延」が認められる条件についてご教示ください。	プロポーザル期間における社会状況を鑑みて想定できなかった事情による納期遅延が該当します。例えば、アメリカでのハリケーン、上海ロックダウン等による現在の納期を上回るリードタイムの発生が考えられます。